



能登文化財レスキュー

私は仏像制作を専門とする仏師として、長年にわたり仏像と向き合ってきました。このたびの地震を受け、私（当工房）に文化財レスキューの要請が寄せられました。仏像は、多くの方々の祈りを受け止め、地域の心の拠り所となってきた大切な存在です。そのため、一体でも多くの仏像を守り、応急処置を施すことが私の務めであり、責任であると考えております。被災地の文化財を未来へつなぐため、微力ながら全力で取り組んでまいります。

仏師 坂上陽俊（金沢 御影町）



日々自立のために

更生保護法人 徳風苑

親和寮施設長 丸山正三

朝5時前、目覚まし時計が鳴らなくても何となく目が覚めます。早速起床し、あわただしく朝食の準備を始めます。すでに起床している入所者もいて、食事の準備が整うか整わないうちに、早い人は食堂にやってきます。朝食を終えた人は、職場から貸与されている車や迎えの車、バス等で仕事場に向かいます。窓口では、居室の鍵を受け取り、「気を付けて行ってくように」と見送ります。

更生保護施設親和寮は法務大臣の認可を受けた民間の施設で、罪を犯した人で頼れる人がいない、帰る場所がない等の刑務所出所者、起訴猶予者等の社会復帰を支援しています。入所者が在所できる日数は、多くの人は身柄拘束を解かれてか

ら6か月です。入所者は就労して自立資金を貯え、民間のアパート、職場のアパートへ自立していきます。就労ができない人は、生活保護の受給、高齢者は社会福祉施設へ入所する場合があります。更生保護施設は、国からの委託費や多くの人の支援により運営されています。特に、更生保護事業に協力されている「石川県更生保護女性連盟」は毎週1回手作りの夕食（通称：「おふくろの味」）を提供してくださっています。この支援は、社会復帰を目指す入所者の原動力ともなり、また、入所者の心の面へのアプローチにも役立っているようです。施設では、入所者各人の問題は個別の面接による指導のほか、集団での指導等を実施して、ともに解決を図っています。

また、施設退所後は、職員による家庭訪問を実施して相談相手となり、健全な生活が営まれているのか、新たな問題が生じていないのか等生活状況を見守り、必要な場合には支援を行っています。

犯罪に陥った人たちの成育歴や背景は様々ですが、この施設でこれまで必ずしも満たされてこなかった心を充たして、社会復帰に繋げて行って欲しいと思っています。

第75号

“社会を明るくする運動”

標語コンクール受賞作品

金沢保護区保護司会では、“社会を明るくする運動”の一環として、市内の小学5・6年生から標語を募集しています。
今年度も、犯罪や非行の防止、あいさつ、環境問題等をテーマに、
3,634点の応募をいただき、ありがとうございました。

<p>金沢市長賞</p> <p>社会を明るくする運動 標語コンクール受賞作品</p> <p>笑顔咲く 明るい未来 あなたから</p> <p>不動寺小学校 6年 堀米 真菜</p>	<p>金沢保護観察所長賞</p> <p>社会を明るくする運動 標語コンクール受賞作品</p> <p>思いやり 誰かの心に 光が灯る</p> <p>伏見台小学校 6年 町口 八重子</p>	<p>金沢中警察署長賞</p> <p>社会を明るくする運動 標語コンクール受賞作品</p> <p>ただいまと 言える私の 帰り道</p> <p>兼六小学校 6年 嶋 柚花</p>	<p>金沢東警察署長賞</p> <p>社会を明るくする運動 標語コンクール受賞作品</p> <p>やさしさと 思いやりの 二刀流</p> <p>夕日寺小学校 6年 加藤 優成</p>	<p>金沢西警察署長賞</p> <p>社会を明るくする運動 標語コンクール受賞作品</p> <p>あいさつは 笑顔の花を 咲かす種</p> <p>西小学校 6年 川西 芽生</p>
--	--	--	--	---

金沢保護区保護司会長賞	人生の 全てを変える 出来心 朝霧台小学校 5年 小ノ澤 深月	考えて その行動は 正しいか 浅野川小学校 6年 三嶋 留衣
ひとことで 変える私と 君の未来 浅野町小学校 6年 杉本 結惟	あんやとで 笑顔の輪 広げまっし!! 粟崎小学校 6年 河田 来美	がんばって 今やり直せば 大じょうぶ 泉小学校 6年 元田 怜花
ながらスマホ あなたの前は 落としあな 泉野小学校 5年 小谷 美月	闇バイト いつか手錠を かけられる 内川小学校 6年 星野 心玖	考えて 家族が悲しむ 万引きで 扇台小学校 6年 樹蔵 咲綾
あいさつは みんなの笑顔 つくる種 大浦小学校 6年 堀越 幸花	「どうしたの」 それで心は 楽になる 大野町小学校 6年 橋本 紗江	その言葉 心にヒビが 増えていく 押野小学校 6年 二木 知夏
笑顔と愛 言語ちがっても 伝わるよ 金石町小学校 6年 高野 夢那	言葉の刃 二度と消えない 深いきず 木曳野小学校 6年 能崎 詩乃	大丈夫 地域の子カラ そばにいる 金大附属小学校 6年 北野 杏佳
聞いていますか 音楽じゃなくて 周りの声 鞍月小学校 6年 古谷 愛紗	登下校 見守り隊の 優しい目 兼六小学校 6年 本田 崇隆	まだ間に合う 薬物見ずに 未来見よ 小坂小学校 6年 河原 然
つらいとき たよっていいよ ありのまま 小立野小学校 5年 山宮 佐介	悪いこと 見てみぬフリは 同罪だ 犀桜小学校 6年 西 純之介	いじめとは 相手は一生 忘れない 犀川小学校 6年 越野 奏多
悪口は 心の中の 闇サイト 四十万小学校 6年 松下 陸人	考えよう 未来のことも 世界のことも 十一屋小学校 6年 前田 奈桜	思いやり みんなが持てば 笑顔咲く 新神田小学校 6年 花田 いつき
その言葉 本当に送って いいのかな 西南部小学校 6年 越智 玲菜	その一言 これでいいのか 自分の心 大徳小学校 6年 川合 奏市郎	本当に? 今してる事 だいじょうぶ? 田上小学校 5年 林 香澄

第75回“社会を明るくする運動” 標語コンクール表彰式



令和7年12月18日



犯罪は 理由があっても ダメ絶対
千坂小学校 6年 後谷 陸斗

前をみて スマホは2番目 命1番
中央小学校 6年 坂上 卯衣

いじめると 心に残る 深いきず
中央小学校 芳齋分校 6年 入口 海渚

スマホじゃなくて 人との繋がり 大切に
戸板小学校 6年 内藤 杏花

おはようで 笑顔の花咲く 朝の道
富樫小学校 6年 高野 心結

つらいなら うちあけてみて そのころ
長坂台小学校 5年 林 美月

助け合い みんなで守る この笑顔
長田町小学校 6年 宮村 太一

気づいてる? それ本当は いじめじゃない?
中村町小学校 6年 薄井 志麻

ありがとう たった五文字の 魔法の言葉
西小学校 6年 小下 彩杏

みんなでね ひきとめようよ そのころ
額小学校 6年 左屏 翔愛

見逃すな 友から見えた 小さな涙
花園小学校 6年 上野 つむぎ

やさしさが 広がる街に 笑顔の輪
伏見台小学校 6年 泊 和宏

ちゃんと見て 確認大事 詐欺防止
不動寺小学校 6年 長崎 百花

優しさに 包まれ育つ 子ども達
北陸学院小学校 6年 瀬澤 亮太

だめだよと 言える勇気と 見守る社会
緑小学校 6年 室谷内 利玖

見てますか みんなの笑顔 大切に
南小立野小学校 5年 木下 花音

救いの手 差し伸べてみて 笑顔の出発
三和小学校 6年 二口 栞渚

考えろ 行動前の 判断を
三馬小学校 6年 河内山 蒼大

気をつけて きげんが増える 夜の道
明成小学校 6年 矢部 優依

たくさんの やさしい言葉 笑みこぼれ
杜の里小学校 6年 針原 里佳

気付いてね 見えない助け 求めてる
森本小学校 6年 水上 由衣加

大丈夫 支えてくれる 人がいる
森山町小学校 6年 小山 智佳

あいさつで みんなの笑顔 スイッチオン!!
諸江町小学校 6年 吉田 貴椰

支え合おう 明るい笑顔 地域から
安原小学校 6年 山田 善睦

気をつけろ フェイクニュースの おそろしさ
夕日寺小学校 6年 西川 琥太郎

本当にいいの? だれも見なくても 自分の心は見てるよ
米泉小学校 6年 前田 昊輝

おはようと その一言で がんばれる
米丸小学校 6年 坪田 芽衣

持続可能な保護司制度のために

保護司ほごしのしごとって



どんなかな?

Q1

保護司さんってどんな仕事をしているの?

A1

保護観察所(法務省の地方機関)と協力をしながら、罪を犯した人や非行少年が社会の中でやり直せるよう、それらの人と定期的に出て生活を見守ったり、刑務所や少年院といった矯正施設に入っている人がスムーズに社会に復帰できるよう、住む場所や支えてくれる人など帰ってきたときの環境を整える仕事をしています。

また、犯罪や非行のない安心で安全な社会を目指し“社会を明るくする運動”などの広報活動も行っています。

Q2

金沢の保護司さんはどこにいるの? (どこで仕事をしているの?)

A2

保護司は金沢市内の全域にいます。校下をひとつの目安として、お住まいの地域に住んでいる罪を犯した人などへの支援や広報活動に取り組んでいます。

Q3

どんな人がしているの?

A3

男女問わず活動しており、50~70歳代の人が多くなっていますが、20歳代の人もいて、幅広い年齢層で構成されています。

また、職業も会社員、公務員、宗教家、自営業、主婦など様々です。



保護司についてのお問い合わせ

金沢保護観察所 企画調整課まで Tel.076-261-0058

金沢矯正展

金沢刑務所 令和7年10月4日(土)

金沢保護司会も金沢矯正展に参加しています。(やき鳥、フランクフルト出店)



編集後記

今年は寒気の居座りで15年振りの大雪となった。雪も夏場には貴重な水資源となり、これが無ければ水不足の心配も出てくる。

仏教には「五陰盛苦」なる言葉がある。盛んになるとついつい物事をやり過ぎてしまう。そのことがやがては苦となる教えである。業も度を超すと毒となり、善もやり過ぎればかえって悪と化してしまう。

いたる所で被害の出た雪を見て、しみじみと感じた。もの事は何事もほどほどが良いと…。広報部員もやり過ぎない程度で頑張っています。

本誌はユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすさに配慮しています。

発行者/金沢市高岡町7-25 松ヶ枝福祉館 4F
金沢保護区保護司会 会長 北形正美